



能代高校東京同窓会会報 第 17 号

# 奮え松陵、我が健児

発行日：平成 19 年 9 月 1 日  
発行人：能代高校東京同窓会  
責任者：太田 勝 治  
編 集：広報委員会  
印 刷：大森太田印刷 (有)



## 青春の碑 (抜粋)

此処、樽子山は秋田県立能代高等学校誕生の地である。大正十四年（一九二五年）の創立から昭和四十九年（一九七四年）高埜の地に新校舎が移転するまで、厳しい戦争を挟んだ激動の五十年間、創立時の能代中学校から能代南高校、そして能代高校と校名を変え、同窓生約一万二千名の血潮たぎる思い出の場所である。

(写真提供 第四十五期 袴田邦夫氏 一九七四年撮影)

## 平成 19 年度 能代高校東京同窓会総会のご案内

【日時】平成 19 年 10 月 13 日 (土)

【年会費】3,000 円 (お振込みいただいた方を除き、当日受付で受領いたします。)

受付 12:00 ~

総会 12:20 ~

【懇親会費】男女共 7,000 円 (今年度から各割引制度を導入しました。詳細は別紙を参照して下さい。)

講演会 13:00 ~

講 師 若松正雄氏 (第 27 期) シダックス副会長

【出欠】同封のはがきに記入して 9 月 19 日 (水)

懇親会 13:30 ~ (アトラクション等多数)

までに投函して下さい。

【場所】アルカディア市ヶ谷 (私学会館：昨年と同じ場所です) (詳細は別紙参照)

## うれしかったこと…

能代高校東京同窓会会長 太田 勝治

月日の経つのは早いもので、去年の総会からもう 1 年が経ちました。今年も喜怒哀楽がいっぱいあった 1 年でした。その中からうれしいことを二つ取り上げてみます。



【その 1】事務局には同窓生からいろいろな意見がありました。それらはどちらかという誤解に基づく疑問点や質問的なものでした。幹事長はそれらに対してはメールや手紙などで迅速に、また懇切丁寧に対処しました。お陰様で誤解の解けた多くの同窓生からは感謝と喜びの声が届きました。本当にうれしいことです。このように地味ですが、誠心誠意、素早く対処したことが、将来に対して同窓会の興隆の大きな栄養素になってくれるのだと思います。

【その 2】今日の総会に向けての各委員会の積極的な活動には深く感謝致します。また、ブログやホームページでの活発な発言や意見交換、五日会や野球会等の同好会の活動等…。さらに今年度は「樽子山会」「東京探訪の会」「能高釣クラブ」が発足しました。これもうれしいことです。「樽子山会」は樽子山の旧校舎で学んだ同窓生達を中心となって発足しました。発起会当日は先輩パワーが充満していたそうです。今年の総会にもその熱意が反映されるといいですね。「東京探訪の会」は、都内の旧所・名跡などを訪ねる会です。第 1 回目は「皇居東御苑」でしたが、素晴らしい名園だったそうです。また、釣りの好きな人は是非「能高釣クラブ」にも参加して下さい。

東京同窓会の中には、色々の趣味や特技等を持っている同窓生が沢山おられるはずで、囲碁・将棋、ハイキング・山登り、和歌・俳句、歌や踊りや楽器の演奏、落語や手品、デジタルカメラ、その他いろいろ…沢山の会ができそうです。あまり気負わずに最初はざっくばらんで結構じゃないですか。どうぞそれらの同好の士を集めて多くの同好会を発足させて下さい。最初は少人数でのスタートで結構です。コツコツと回数を重ねていけば、参加者も増えてくるでしょう。この同好会は、いずれは我が同窓会の発展を支える大きな力になってくれると思います。

これからもうれしいことが沢山ありそうで、今からうれしさが込み上げてきます。

## 東京同窓会の皆様へ

能代高校同窓会会長 田中 仁純

東京同窓会の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。



今年は昨年の大雪が一転して雪の無い年明けを迎え、どんなにか春の到来が早いのではと楽しみにしておりましたが、桜の開花はほぼ平年並となりました。

この原稿を書いております 6 月中旬過ぎ、入梅前、能代でもっともさわやかな季節を迎えています。ニセアカシアが芳香をはなち、木々の緑は濃くなり、海のおだやかなたたずまい、こんな気候が年中続けば住む人も少しは増えるのにと思ったりしています。

しかし、街の中は、通学生の時間帯を過ぎると老人のみが歩いているという典型的な少子高齢化社会の景観を呈しています。このような環境で母校の在学生達は刺激が少なく積極的に欠け、学力が低下しているのではないかと、貴会の役員の方から心配する声が聞かれました。

母校は学級減にかかわらず進学率は過去最高といわれる成果をあげていると聞いております。

また、OB 及び地域の方々から講演をしていただき、将来に夢を託し自らの求めるものをしっかり持てるように、井上校長の Will Project の提唱と共に実践しており、心強く感じております。

今後も多才な人材が豊富な東京同窓会の協力を得て、さらに充実した教育環境ができることを期待しております。

昨年ホームページを立ち上げることができ、小林勝平氏の努力で充実した内容になっていることはよろこばしい限りです。今期は課題であります「事務局」の設置が目標です。

能代市は合併 1 年を経過して、9 月 29 日の開会式から 15 日間開催される秋田国体「わか杉国体」が話題の中心です。昭和 36 年から 46 年ぶりに開催されるわけで「まごころ国体」の思い出が臉に浮ぶ同窓会員も多いと思います。

今年の同窓会総会は 9 月 21 日 (金) を予定しております。東京同窓会の皆様にはぜひ一人でも多くご参加下さいますようお願い致しております。

最後になりましたが、東京同窓会の益々のご発展と会員皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。